

令和5年
弘前市
スポーツ賞

市スポーツ賞は、長年にわたり体育・スポーツの普及振興に努めた個人や団体のほか、全国のスポーツ大会などで優秀な成績を収めた人などを表彰するものです。2月15日に表彰式典が行われ、受賞者・受賞団体に表彰状と盾が贈られました。

※敬称略

スポーツ功労賞

木村誠二（城西体育協会顧問）
渋谷喜好（弘前市ナイター野球連盟理事長）
ヒューゴソン・アルヴァル（弘前市剣道協会理事長）

スポーツ栄誉賞

阿部昂平（クロスカントリースキー）
佐々木杏花（バスケットボール）

スポーツ大賞

弘前工業高校ボウリング部
齋藤昂之進（空手）
佐藤琉央（空手）
宮川京万（空手）
廣田舞央（空道）
北嶋孝基（卓球）
渋谷月姫（硬式テニス）
松田里奈（体操）
後藤遼真（ボウリング）
村上来花（陸上）
山田奈瑚（アーチェリー）

スポーツ優秀賞

野呂洋（ウエイトリフティング）
樋口遼（水泳）
松田佳大（ボクシング）
佐藤朱莉（空手）
新谷仁（空手）
小山内梓（空手道）
棟方聖蓮（相撲）
木村光子（ゲートボール）
中村吏玖（硬式野球）
前田青空（硬式野球）

大湯彪琉（硬式野球）

鈴木彩未（バドミントン）
ブランデュー弘前（バレーボール）
下山健太（硬式野球）

スポーツ敢闘賞

小山年之（バドミントン）
裾野中学校ソフトボール部
今亜衣羅（柔道）
佐藤楓汰（相撲）
第三中学校卓球部
古本莉央（ソフトボール）
弘前工業高校バレーボール部
前田笙々香（空手）
葛西倅菜（空手）
福原功真（陸上）
豊田児童センター一輪車クラブ「蕾」
古山七斗（一輪車）
Bon Sagesse（サッカー）
相馬広夢（体操）
葛西元夢（体操）
細川史也（体操）
秋田莉奈（卓球）
東中学校卓球部
菊池星哉（空手）
花田寛東（相撲）
花田春東（相撲）
齋藤梨乃（バレーボール）
柴田学園高校ソフトボール部
弘前中央高校なぎなた部
兼平脩大（陸上）
鈴木朝陽（陸上）
福井りり（サッカー）
木村彩愛（サッカー）
元木滴（陸上）
藤本望月（陸上）

齊藤柚稀（陸上）

佐藤そら（体操）
吉田笑琉（体操）
鈴木春汰（硬式テニス）
工藤壮太（柔道）
ニークーズ（軟式野球）
成田達彦（バドミントン）
中山弾（剣道）
春藤新体操クラブ
柳澤愛結理（新体操）
高田弥舞莉（新体操）
玉井咲妃（新体操）
三浦咲里（新体操）
吹田琉聖（ボクシング）
鳴海綾音（スノーボードクロス）
藤田波瑠（スノーボードクロス）
弘前レッドデビルズ（軟式野球）
齋藤蒼（空手）
大島貴義（空手）
弘前市選抜テニスチーム（硬式テニス）
第二中学校卓球部
小林流碧（卓球）
みやぞの一輪車クラブ「Pixy」
相沢美月（陸上）
大野花凜（陸上）
山田悠斗（硬式野球）
小野圭吾（硬式野球）
秋田煌永琉（硬式野球）
石田純音（硬式野球）
相馬泰心（硬式野球）
桑鶴凌至（硬式野球）
原子雄成（硬式野球）
朝田琥心（硬式野球）
木村友哉（硬式野球）
千葉蓮斗（硬式野球）
ブランデュー弘前 FC（サッカー）

■問い合わせ先 スポーツ振興課（☎40-7115）



▲スポーツ功労賞、スポーツ大賞を受賞した皆さん

令和5年
弘前市
文化奨励賞

市文化奨励賞は、文化芸術の分野で優れた成績をあげた小・中学校、高校等の児童・生徒、ならびに文化部を表彰し、今後の活動を奨励するものです。2月15日に表彰式が行われ、受賞者に表彰状が贈られました。

■問い合わせ先 文化振興課（☎40-7015）

【受賞者】※敬称略

酒井 栞愛（書道／弘前大学教育学部附属中学校3年）
吉田 愛琉（音楽／弘前高校2年）
佐藤 毬子（放送／弘前高校3年）
齋藤 凜（料理／聖愛中学校2年）
佐藤 仁心（料理／聖愛中学校2年）
立田 悠月（料理／聖愛中学校2年）
坂本 結愛（料理／聖愛中学校2年）
澤口 瀧生（ものづくり／弘前工業高校3年）
佐藤 鳳花（ものづくり／弘前工業高校3年）
鈴木 読（ものづくり／弘前工業高校3年）
横山 遊雲（ものづくり／弘前工業高校3年）



▲文化奨励賞を受賞した皆さん

被害の拡大防止に
ご協力ください

松くい虫被害およびナラ枯れ被害の予防

松くい虫被害およびナラ枯れ被害が県内各地で発生すると、農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、県が誇る自然景観などに大きな影響を与えます。

【松くい虫被害】

マツノマダラカミキリという昆虫によって運ばれるマツノザイセンチュウという小さな線虫が、マツの木に侵入することでマツが枯れる伝染病です。県内では深浦町と南部町で被害が確認されています。

【ナラ枯れ被害】

カシノナガキクイムシという昆虫が運ぶナラ菌によって、ミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病です。県内では弘前市や五所川原市、つがる市、鯉ヶ沢町、深浦町、中泊町で継続的に被害が発生しているほか、令和5年度は新たに青森市や平内町で被害が発生し、被害の拡大が懸念されています。

【被害拡大防止のために】

次の①～③に注意しましょう。

①マツノマダラカミキリとカシノナガキクイムシは、それぞれマツとナラ類を伐採した際に発生するに集まる習性があるため、これらの昆虫の活動期（6～9月）には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。

②マツ丸太やマツ苗木、ナラ丸太を被害地から持ち込むと、松くい虫被害やナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内の未被害地のものを利用しましょう。

③松くい虫被害やナラ枯れ被害を防ぐためには、葉が黄色に変色したり、枯れたマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹、山林などで枯れている、または枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、問い合わせ先へお知らせください。

大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、市民の皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ先 中南地域県民局林業振興課（☎33-3857）／弘前地方森林組合（☎28-3305）／農村整備課（☎40-2015）